

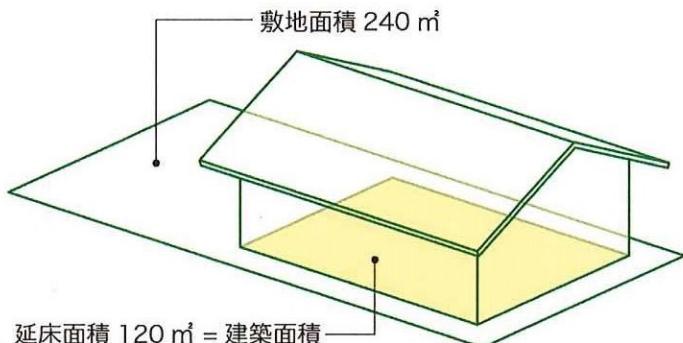
## 二階建て住宅と平屋建て住宅の比較

### ① 土地の所得 平屋建ては二階建てに比べて、広い土地を取得する必要があるので 土地の費用が高めになる！

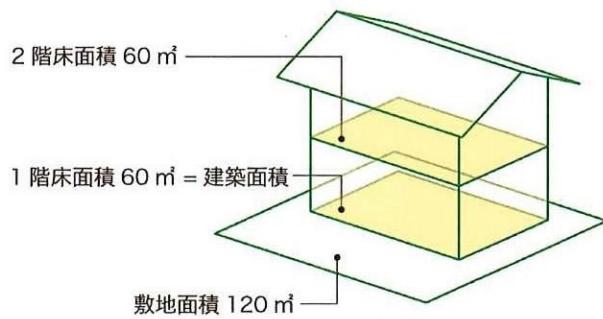
延床面積120m<sup>2</sup>の家を建てるのに必要な土地の広さ

用途地域で定められた条件 建ぺい率50% 容積率100% 特別な制限や緩和措置がない

◆平屋  
1階のみの延床面積で120m<sup>2</sup>。  
\* 建ぺい率50%なので、土地240m<sup>2</sup> × 建ぺい率50% = 120m<sup>2</sup>(建築面積=延床)



◆2階建て  
1階・2階合わせて延床面積120m<sup>2</sup>  
\* 容積率100%をめいっぱい使えば、土地は120m<sup>2</sup>あればOK  
\* 建ぺい率50%なので、土地120m<sup>2</sup> × 建ぺい率50% = 1階の延床面積60m<sup>2</sup>



### ② 建築費用、アフター費用、税金

平屋建ては、二階建てより屋根や基礎の面積が多くなり工事費用が割高になる！

いっぽうで外装のメンテナンス費用は二階建ての方がかかる傾向があります。

同じ床面積である場合は、税金は平屋の方が高くなることが多い！

### ③ 安全性やプライバシー

平屋建ては、階段が無いことや段差のないバリアフリーの住宅を施工しやすい。

しかし、安全面では洪水、高潮などの水害時の浸水などが不安。

二階建ては、二階部分は通行人の視線が気にならないなど一階部分に比べて侵入しにくいので防犯面で安心感がある。

### ④ その他、住環境

平屋建ては、中心部では既存住宅もまだまだ二階建てが多く採光や風通しが悪くないがちです。

## Fガーデン姶良は総6区画の二階建て住宅 周辺は二階建て住宅に囲まれたエリア

区画割

⑤ 168.79m <sup>2</sup> 51.05坪	③ 159.48m <sup>2</sup> 48.24坪
⑥ 139.75m <sup>2</sup> 42.27坪	② 132.29m <sup>2</sup> 40.01坪
⑦ 141.23m <sup>2</sup> 42.72坪	① 149.92m <sup>2</sup> 45.35坪



①、②、③号地前は全面道路で日当たり採光を確保。  
⑤、⑥、⑦号地も全面は平屋住宅で明るく二階からは桜島の眺望も望める！

